

エチレンセンター11社の収益状況について (平成24会計年度上期)

平成25年10月1日
製造産業局化学課

平成24年度上期のエチレンセンター11社の石油化学部門の売上高は、震災復興需要の下支えはあったものの、世界的な需要の減速等により、2兆592億円と前年同期に比べ8.3%の減少となった。

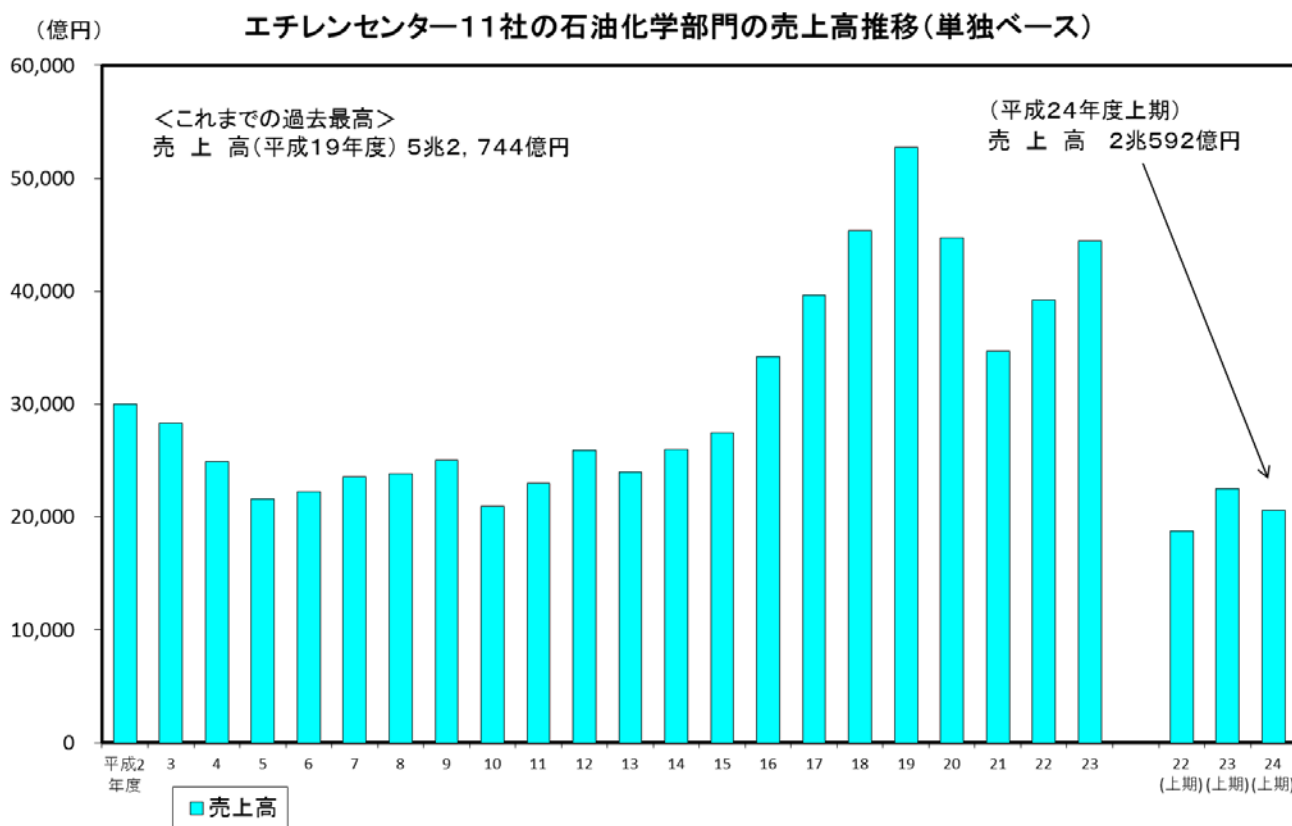
経常利益についても、国内の需要減等により、88億円と前年同期に比べ約9割の減少となった。

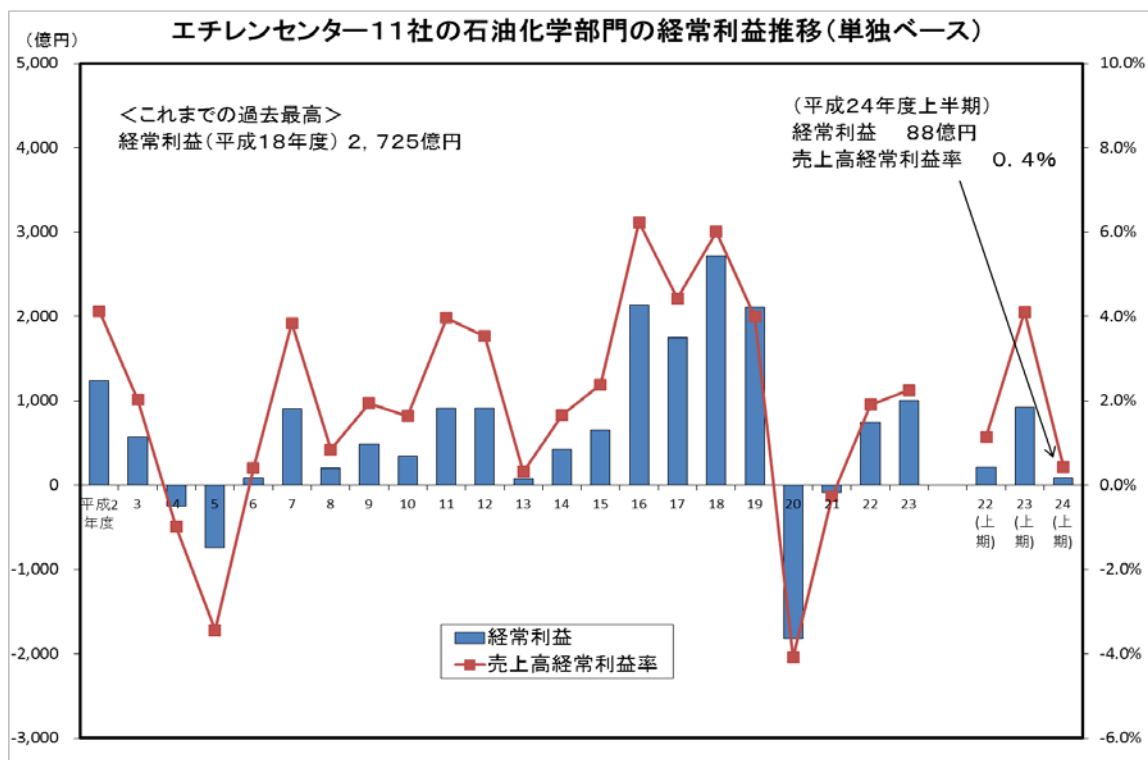
この結果、売上高経常利益率は0.4%と前年同期に比べ3.7ポイントの減少となった。

(売上高) 2兆592億円 (対前年同期比 8.3%減)

(経常利益) 88億円 (対前年同期比 90.5%減)

(売上高経常利益率) 0.4% (対前年同期比 3.7ポイント減)





エチレンセンター11社の収益推移(単独ベース)

(単位:億円)

年度		平成20	21	22	23	23上期	24上期
石油化学部門	売上高 [億円]	44,696	34,694	39,220	44,453	22,463	20,592
	(前年同期比:%)	(-15.3)	(-22.4)	(+13.0)	(+13.3)	(+20.0)	(-8.3)
	営業利益 [億円]	-2,015	3	689	705	724	-66
	(前年同期比:%)	-	-	-	(+2.3)	(+331.0)	-
	経常利益 [億円]	-1,825	-94	749	1,002	923	88
(前年同期比:%)	-	-	-	(+33.8)	(+331.3)	(-90.5)	
売上高経常利益率(%)	-4.1	-0.3	1.9	2.3	4.1	0.4	
全社	売上高 [億円]	59,991	48,624	55,371	60,286	30,417	27,977
	(前年同期比:%)	(-13.7)	(-18.9)	(+13.9)	(+8.9)	(+14.7)	(-8.0)
	営業利益 [億円]	-2,111	-298	1,171	1,212	990	25
	(前年同期比:%)	-	-	-	(+3.5)	(+157.1)	(-97.5)
	経常利益 [億円]	-1,590	-27	1,350	1,529	1,114	191
(前年同期比:%)	-	-	-	(+13.3)	(+121.4)	(-82.9)	
売上高経常利益率(%)	-2.7	-0.1	2.4	2.5	4.0	0.7	

(平成24年度集計対象)

旭化成ケミカルズ(株)、出光興産(株)〈石油化学部門〉、大阪石油化学(株)、昭和電工(株)、JX日鉱日石エネルギー(株)〈石油化学部門〉、住友化学(株)、東ソー(株)、東燃化学(同)、丸善石油化学(株)、三井化学(株)、三菱化学(株)

【参考】

エチレンセンター11社の石油化学部門の収益推移(連結ベース)

(単位:億円)

年度		平成20	21	22	23	23上期	24上期
石油化学部門	売上高 [億円]	66,426	52,056	59,795	66,001	33,690	30,932
	(前年同期比:%)	(-8.2)	(-21.6)	(+14.9)	(+10.4)	(+3.3)	(-8.2)
	営業利益 [億円]	-2,034	338	1,768	1,994	1,819	196
	(前年同期比:%)	-	-	(+423.1)	(+12.8)	(+35.8)	(-89.2)
	売上高営業利益率(%)	-3.1	0.6	3.0	3.0	5.4	0.6

注)連結対象会社の変更等があるので、前年度と単純な比較はできない。

(平成24年度集計対象)

旭化成(株) <ケミカル部門>、出光興産(株) <石油化学製品部門>、昭和電工(株) <石油化学部門>、JX日鉱日石エネルギー(株) <石油化学部門>、住友化学(株) <基礎化学部門、石油化学部門>、東ソー(株) <石油化学部門>、東燃ゼネラル石油(株) <石油化学事業部門>、丸善石油化学(株)、三井化学(株) <石化部門、基礎化学品部門、機能樹脂部門>、三菱ケミカルホールディングス(株) <ケミカル部門、ポリマーズ部門>